

品質管理体制と品質向上への取り組み

需要家の満足と信頼をより強固なものとするために、品質管理活動の推進や検査体制の強化に取り組んでいます。

品質管理活動の推進

当社は、ISO9001品質マネジメントシステムや日本工業標準化法（JIS：日本工業規格）に基づき、品質マネジメントシステムの維持・管理および品質管理活動を推進しています。

また、品質保証業務の中立性の確保と品質保証機能の強化を目的に品質保証部を設置しています。品質保証部が生産部門とは独立した部署であることにより、他部門からの影響なく品質保証機能が働くため、より信頼性の高い製品の提供が可能です。

当社では、こうした品質管理体制をとおして、より一層の品質の向上に注力しています。

品質方針および品質マネジメントシステム

【品質方針】

高品質の特殊鋼、及びJISなどの規格適合品を安定的に供給することにより広く需要業界からの負託に応え、同時に社会を構成する一員として、企業が果たすべき社会的責任を確実に遂行していくことにより、「高信頼性鋼の山陽」のブランド力の強化を図り、需要家の満足と信頼をより強固なものとするを基本方針とする。

●品質方針の具体的な展開

- 【1】 顧客満足の向上を目指し、顧客要求事項への適合及びJISQ9001品質マネジメントシステムへの適合かつ有効性の継続的改善を行うため、品質マニュアルを確立し文書化し実施させる。
- 【2】 品質方針とISO組織各部署の品質目標との整合を図るために方針管理展開を行い、組織全体への周知と実施の徹底を行う。
- 【3】 品質マネジメントシステムの適切性と有効性を改善するため、年1回以上のマネジメントレビューを行い、総括見直しし、次年度の目標に反映させる。

●品質マネジメント組織図

